

平成29年度  
事業報告

社会福祉法人千曲市社会福祉協議会

# 平成29年度千曲市社会福祉協議会事業報告

## 1 平成29年度重点目標の取組みについて

### (1) 地域福祉活動計画の着実な実施（第二次地域福祉活動計画の推進）

千曲市の地域福祉計画と連携して策定した地域福祉活動計画（平成28年度～平成32年度）に基づいて事業展開をしました。また「地域に根差した支え合い」「安心して暮らせる地域」「誰もが自立した生活」の三つの目標を掲げ、地域福祉を推進するための中核となっている社協11支部や地域住民、福祉団体等と連携を図りながら福祉事業のさらなる充実に努めました。

### (2) 社協基盤の強化と安定した法人運営の推進（第二次経営戦略計画の推進）

当協議会が安定的な運営を継続し、地域福祉事業を推進していくため、第二次経営戦略計画で掲げた三つの基本目標である「介護保険事業所の強化」「地域にニーズに基づいた先駆的な取組み」「収支のバランスを整え財政及び組織強化を図る」を着実に進め、経営基盤の強化を図っています。

現在、社協の大きな収入源となっている介護保険事業においては、介護保険報酬改定や他の民間事業者の参入などにより競争が激しくなった影響で、大幅な減収となり、財政的に大変厳しい状況です。こうしたなか、経営コンサルタントからもアドバイスを受けながら経営改善に取り組むとともに、社協運営補助金の補助基準の見直し等も千曲市長へ要望しました。

### (3) 生活困窮者への支援事業の充実

生活困窮者自立相談支援事業“まいさぼ千曲”を拠点として「生活困窮」や「地域の孤立」などに直面している要支援者に対し、関係機関と連携を図りながら相談・就労支援を行いました。また、要支援者の就労意欲や仕事の継続、日常生活の家計支援等の新たな課題についても積極的に取り組みました。

さらに、住民主催によるフードドライブ活動や民生児童委員、各種事業者とのネットワークの構築による支援活動も実施しました。

### (4) 支部社協との連携・協働による市民支え合い活動の推進

近隣住民同士の支え合いの希薄化や孤立する人々の増加等の課題に対応するために、社協11支部と連携・協働しながら地域の実情に合った福祉活動を展開しました。その活動の一つとして地域住民のつながりを深めていくきっかけづくりとして「ちくま食堂」を幾つかの支部で実施しました。

さらに、地域に密着した住民支え合い事業“つなぐ”を実施するとともに、利用者の発掘及び支援者の不足等の課題の共有やさらなる活動の活性化に向け定期的に情報交換を行いました。

### (5) ボランティア・市民活動交流センター機能の充実強化

センターでは、ボランティアの皆さん、福祉団体、NPO法人や高齢者・子育てのサロン等の活動支援を行いました。また、住民同士の交流とそれぞれの立場の理解を進めることを目的に開催する“ふれあい広場”や災害時の助け合いの仕組みである“災害ボランティアセンター立ち上げ訓練”等の事業を展開しセンター機能の充実強化を図るとともに、ボランティアの重要性や必要性について周知を図りました。

## 2 会務の運営

会務の運営は理事会及び評議員会に諮りながら推進し、監事の指導及び監査により適正に執行しました。

### (1) 理事会の開催

回	開催日	出席者数	主要議案
第1回	6月5日(月)	14人	平成28年度事業報告の認定について 平成28年度資金収支決算の認定について 経理規程の一部改正について 第1回評議員会の招集及び議題について 評議員候補者の推薦について
第2回	6月19日(月)	10人	会長、副会長及常務理事の選任について 欠員に伴う評議員選任・解任委員会委員の選任について 顧問の選任について
第3回	11月28日(火)	10人	会長及び理事の職務の執行状況 平成29年度上半期事業報告について 平成29年度上半期収支状況について
第4回	3月20日(火)	9人	平成29年度資金収支第1次補正予算(案)の議定について 平成30年度事業計画(案)の議定について 平成30年度資金収支予算の議定について 正規職員及び嘱託職員就業規則の一部改正について 臨時職員等就業規則の一部改正について 成年後見支援センター運営規程の制定について 平成29年度第2回評議員会の招集及び議題について

### (2) 評議員会の開催

回	開催日	出席者数	主要議案
第1回	6月19日(月)	15人	平成28年度事業報告の承認について 平成28年度資金収支決算の承認について 理事及び監事並びに評議員に対する報酬等の支給について 理事及び監事の選任について
第2回	3月27日(火)	15人	平成29年度資金収支第1次補正予算の承認について 平成30年度事業計画の承認について 平成30年度資金収支予算の承認について

### (3) 評議員選任・解任委員会の開催

評議員選任のため開催しました。

回	開催日	委員	主要議案
第1回	6月6日(火)	丸山正人(外部) 高松雄一(監事) 唐澤正弘(事務局員)	評議員候補者推薦書による選任について

### (4) 監査会の開催

平成28年度事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書等を監査の結果、いずれも処理は適正になされており、かつ誤りがないことが認められました。また、平成29年度上半期の事業報告及び予算執行状況の監査の結果、順調に事業が執行されていることが認められました。

区分	開催日	監事	監査対象
決算 監査	5月30日(火)	高松雄一 高松久男	平成28年度決算監査 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書
中間 監査	11月16日(木)	高松久男 赤沼義敏	平成29年度上半期中間監査 平成29年度上半期事業報告、予算執行状況

### (5) 外部監査の開催

決算監査に向けて外部税理士による監査を実施し、平成28年度財産目録、貸借対照表及び収支計算書等を精査・指導を受けました。

区分	開催日	税理士	監査対象
決算 監査	5月24日(水)	成澤会計事務所 成澤税理士	平成28年度財産目録 貸借対照表及び収支計算書

### (6) 正副会長会

当協議会運営の適正かつ効果的な執行を図るため、会長、副会長、事務局長及び課長との打ち合わせ会議を開催し、社協運営の基本方針・重要施策及び経営に関する事項等について協議及び決定をしました。

回	開催日	主たる協議事項
第1回	5月30日(火)	平成28年度事業報告並びに決算について 平成28年度第1回理事会・評議員会の議題及び議事の進め方 平成28年度長野県共同募金会千曲市支会委員会議事について 経営戦略計画の進捗状況について 社会福祉法の一部改正について
第2回	11月14日(火)	経営状況について(上半期事業報告、中間決算報告) 中間監査について 第3回理事会の招集について
第3回	1月26日(金)	第4回理事会・第2回評議員会の日程について 例規の改廃について(就業規則の一部改正等)
第4回	3月13日(火)	平成29年度決算見込みについて 平成30年度事業計画(案)、予算(案)について

		<p>正規職員及び嘱託職員就業規則の一部改正について(通院治療に係わる病気休暇の新設及び療養休暇の改正並びに無期労働契約への転換ルールに係わる改正)</p> <p>臨時職員等就業規則の一部改正について(無期労働契約への転換ルールに係わる改正)</p> <p>臨時職員等給与規程施行細則の一部改正について(法人後見支援員の新設に伴う改正)</p> <p>定年後再雇用規程の一部改正について(無期転換ルールに伴う一部改正)</p> <p>成年後見支援センター運営規程ほかの制定について</p> <p>平成 29 年度第 4 回理事会、第 2 回評議員会の開催について</p>
--	--	---

### (7) 課長会議

社協運営の基本方針・重要施策等の適正かつ効果的な執行を図るため、事務局長及び課長、事業所長等で構成する課長会議を年 4 回開催し、当面の課題について協議及び情報共有しました。

回	開催日	主たる協議事項
第 1 回	5 月 29 日(月)	<p>平成 28 年度事業報告・決算について</p> <p>第 2 次経営戦略計画策定について</p> <p>コンプライアンス(法令遵守)について</p> <p>時間外勤務、ノー残業デイについて</p> <p>苦情対応について</p> <p>災害時における職員の応急活動マニュアルについて</p> <p>労働災害発生時の連絡について</p> <p>4S・KY 活動、メンタルヘルス相談窓口について</p> <p>ハラスメントについて</p> <p>資格取得支援制度について</p>
第 2 回	8 月 3 日(木)	<p>第 2 次経営戦略計画の推進について</p> <p>交通安全対策について</p>
第 3 回	10 月 5 日(木)	<p>第三者委員(苦情解決委員)について</p> <p>サービス向上委員会について</p> <p>新規採用職員用ハンドブックの扱い方について</p> <p>電話回線の変更について</p>
第 4 回	3 月 19 日(月)	<p>平成 29 年度収支見通しについて</p> <p>平成 30 年度事業計画・予算(案)について</p> <p>文書事務の手引きについて</p> <p>職員採用時の手続き並びに人材育成方法について</p> <p>無期転換ルールについて</p>

### (8) 視察研修受入れ

富山県射水市社会福祉協議会役員（理事・監事）視察研修を受入れました。

受入人数	開催日	場所	主たる内容事項
19人	6月20日(火)	千曲市ふれあい福祉センター長寿館	保健、医療、福祉総合ネットワーク体制について 介護予防・日常生活支援総合事業について

※当協議会理事・監事7名出席

### (9) 各種団体による共催及び後援依頼

当協議会の取り扱い要綱の基準により共催及び後援の決定をしました。

区分	依頼件数	決定件数	内 訳
共催	1件	1件	ふれあい広場
後援	9件	9件	チャリティー映画会1件、マジックフェスティバル1件、一輪車レース1件、福祉イベント2件、戦没者追悼式1件、障がい者スポーツ大会1件、子育てイベント2件

### (10) 広報・情報の提供

市民の皆さまに社協事業等の情報を提供するため広報誌「社協だより」を偶数月に発行し全戸配布しました。また、社協ホームページで社協事業を紹介しました。

## 3 社協会費納入事業

### (1) 社協会費納入状況

相談事業や移送自動車貸出事業等の地域福祉推進事業、支部社協事業、ボランティア・市民活動交流事業、法人運営等を実施する大切な財源となる会費を市民、法人に協力をお願いしました。

会費は減少傾向にありましたが、今年度は区長はじめ社協支部役員による働きかけにより、普通、法人、特別会費が増加し全体でも昨年度より143,800円増となりました。

法人会費については、今年度からA会員4,000円を2口5,000円（1口2,500円）に変更しました。不景気の影響等により廃業されるなどの理由により3社減となりましたが、昨年度並みに協力を得られました。

賛助会費については、前年度比10人、前々年度比82人の減少でした。賛助会費は地域の役員、民生児童委員、社協職員が主な会員ですが減少傾向にあります。

## 会費実績表

年度 項目	29	28	27
普通会費	18,028 世帯 16,244,000 円	17,958 世帯 16,162,700 円	17,954 世帯 16,096,000 円
	加入率 82.3%	加入率 80.6%	加入率 81.0%
法人会費	636 社 1,703,000 円	639 社 1,642,500 円	685 社 1,756,000 円
賛助会費	574 人 590,000 円	584 人 618,000 円	656 人 662,000 円
特別会費	16 人 180,000 円	13 人 150,000 円	13 人 160,000 円
会費実績合計額	18,717,000 円	18,573,200 円	18,674,000 円

## 4 苦情解決システム

利用者やその家族、市民等から寄せられた苦情・意見等はその都度、担当課長や各事業所長が真摯に対応することにより解決を図っており、第三者の苦情解決委員に苦情（意見・要望）を解決していただく案件はありませんでした。また、職員に対しては、再発防止に向けた指導・研修等を実施しました。

苦情の主な内容は、職員の接遇（態度）に関するものは「言葉遣いが好ましくない」「望んでいないサービスを勧められる」等、提供しているサービスに関するものについては、「着衣の乱れ、パットの当て方」、社協会費に関するものについては、「会費の使い道が分からない」「強制なのか」等です。施設に関しての要望・意見は「施設の入口が分かりづらい」「駐車場が止めづらい」等が寄せられました。

### (1) 苦情・意見等受付件数

年度 苦情・意見等の内容	29	28	27
① 職員の接遇（態度）に関するもの	11 件	6 件	19 件
② 提供しているサービスに関するもの	3 件	7 件	11 件
③ 事故・被害・損害に関するもの	0 件	2 件	9 件
④ 事業所運営等に関するもの	2 件	0 件	1 件
⑤ 社協会費に関するもの	2 件	3 件	6 件
⑥ 要望・意見	7 件	8 件	5 件
⑦ その他	2 件	1 件	3 件
合 計	27 件	27 件	54 件

### (2) 苦情解決委員（第三者委員）

苦情解決委員（第三者委員）は福祉サービスや児童館・児童センター・介護保険事業所利用者が、サービスの内容や職員の対応に対する言いにくい苦情・意見・要望等を直

接受付けるほか、意見を聞き、相談に応じるなど公平・中立な立場で、市民の皆様と事業所の橋渡しとなる活動を行います。

苦情解決委員（第三者委員）の任期満了に伴う改選により9月1日から新たに3名の委員を委嘱しました。

(任期：H27.9.1～H29.8.31)

苦情解決委員	住 所	電 話
須見 憲一	上山田温泉 4-27-7 リバティープラザ 1-A	275-4050
中村 美江	上徳間 337-1	261-0012
柳澤 富子	稲荷山 2130 1-104	273-3733

(任期：H29.9.1～H31.8.31)

苦情解決委員	住 所	電 話
寺沢 博文	小船山 244	276-3560
宮入 洋江	上徳間 401-3	276-1349
柳澤 富子	稲荷山 2130 1-104	273-3733

## 5 人事・労務管理

### (1) 職員数

年度 区分	職員数の推移 (年度末)				構 成 比		
	29	28	27	増減	29	28	27
正規職員	37人	36人	41人	1人	21.8%	21.4%	24.8%
非正規職員*	133人	132人	124人	1人	78.2%	78.6%	75.2%
合 計	170人	168人	165人	2人	100%	100%	100%

\* 嘱託職員・臨時職員・パート職員等 正規職員数は、全体の1/4以下

### (2) 離職率

年度 区分	29		28		27	
	退職者数	離職率	退職者数	離職率	退職者数	離職率
正規職員	2人	1.2%	1人	0.6%	4人	2.4%
非正規職員	22人	12.9%	18人	10.7%	12人	7.3%
合 計	24人	14.1%	19人	11.3%	16人	9.7%

\* 退職者数には定年退職者は含まない。

参考：全産業の平均離職率 15.0% (医療・福祉は、14.8%平成28年雇用動向調査：厚労省)

### (3) 職員研修

働きやすい職場を構築するため管理者向けにハラスメント対策研修会を実施、また人材育成の手法としてコーチング研修を人材育成担当者、管理者向けに実施しました。このほか、長野県社会福祉協議会、長野県福祉人材研修センターや全国社会福祉協議会、労働基準監督署などが実施する社外研修に、随時、職員が参加し、職員の育成と能力開発を図りました。



法人主催研修会内容

対 象	研修内容	開催日	出席者数等
新規採用職員	新規採用職員研修 事務局長、総務課長、介護サービス課長 地域福祉課長 「社会福祉協議会について」 「各種手続き、事務連絡等」	4/3(月)	11 人
各事業所 1 名 以上	AED 講習会 千曲坂城消防組合職員 「普通救命講習Ⅱ」	6/22(木) 7/3(月)	22 人
管理者	ハラスメント研修 オフィス・キャリアサポート 代表 古越 真佐子 氏 「職場のハラスメント対策～基本は職場 のコミュニケーション力～」	8/3(木)	22 人
副主任以上 (人材育成担当者)	コーチング研修 ベリースマイル 代表 鈴木 優子 氏 「コーチングを学ぶ～活気と安心感のあ る職場づくりとは～」	10/5(木) AM	21 人
管理者	コーチング研修 ベリースマイル 代表 鈴木 優子 氏 「コーチングを学ぶ～活気と安心感のあ る職場づくりとは～」	10/5(木) PM	21 人
事業所長、事務員	経理研修 (予算編成研修)	12/19(火)	39 人

## 6 千曲市民交流広場運営事業

### (1) 千曲市ふれあい福祉センター管理運営状況

(人)

年度	101 会議室	長寿館	201 会議室	202 会議室	調理実 習室	301 会議室	相談室	ボランテ ィアセン ター	合計
29	1,577	5,982	2,118	839	870	2,623	120	444	14,573
28	1,462	5,832	2,485	1,263	927	2,935	151	598	15,653

ボランティア団体、子育てサロン、高齢者の団体、障がい者団体など幅広く利用されています。また、千曲市ふれあい福祉センターは使用料及び冷暖房費が無料となっていますので、利用者の皆さまにも節電や環境への配慮を求める観点から各部屋の設定温度の目安を表示しました。

## 7 受託事業

千曲市からの委託を受け、各種社会福祉事業の推進を図りました。

### (1) ふれあい福祉センター更埴 市民スペース利用状況

ふれあい福祉センター更埴の和室及び小会議室を市民スペースとして開放しています。平成28年10月から1階市民スペースも使用可能となりました。主に、定期的に行われている司法書士相談や心配ごと相談をはじめ、点字サークルや老人クラブなど、少人数による打合せ会議の会場として利用されました。

年度 利用状況	29		28		27	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
合計	959	259	572	141	514	80

### (2) 八幡老人福祉センター利用状況

八幡公民館と併設の八幡老人福祉センターはお風呂がないことで、集会室や相談室の利用頻度は少ないものの、定期的に趣味や短歌のグループ等に利用されています。

年度 利用状況	29		28		27	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
合計	2,012	264	1,844	240	1,465	178

### (3) 老人コミュニティセンター利用状況

戸倉地区の児童館と併設の老人コミュニティセンターは、高齢者の趣味のサークルや身体障がい者団体、子育てサークル等に主に利用されています。利用人数・貸与回数については、前年度より減少しましたが、主な要因は戸倉老人コミュニティセンターでは、高齢者の趣味の団体（囲碁）が高齢の為休会となったことや定期的に利用されている団体の利用人数が減少したため、五加老人コミュニティセンターでは、ボランティア団体が児童館の貸館利用に変更したことや趣味の団体（気功、詩吟）が暑い時期など開催を中止したためでした。

年度 利用状況	29		28		27	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
戸倉老人コミ	1,003	131	1,393	158	1,897	197
更級老人コミ	658	52	648	52	655	54
五加老人コミ	451	57	717	102	1,143	148
合計	2,112	240	2,758	312	3,695	399

### (4) 地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくま

センターは、利用する障害者及び障害児が、地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう創作活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進その他の支援を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的としています。

ア 支援方法

- ①利用者が安心して過ごせる日中の交流の場を提供し、心身の回復を図る。
- ②ボランティア等の協力を得ながら、社会との交流を促進する。
- ③地域住民との交流を図り、障害への理解促進と啓発を行う。
- ④本人のニーズに合わせた支援を行う。

イ 利用者の状況

利用者 32 人 (3/31 現在の内訳：登録者 31 人、試験通所者 1 人)

①利用状況

年 度	2 9	2 8	2 7
利用状況			
開所日数/日	2 4 4	2 4 1	2 4 1
登録者 (試験通所者を含む)	3 2	3 9	3 8
延べ利用者数/人	1, 1 6 6	1, 2 0 1	1, 3 5 9
平均利用者数/日	4. 8	5. 0	5. 6
見学者	9	9	9
相談件数	1 2 6	1 4 9	2 8 3

②地域別内訳 (人)

更 埴	戸 倉	上 山 田
1 5	6	1 1

③男女内訳 (人)

男 性	女 性	合 計
1 9	1 3	3 2

④年齢別内訳 (人)

年 齢	利 用 者	男 性	女 性
1 0 代	0	0	0
2 0 代	3	2	1
3 0 代	6	5	1
4 0 代	1 0	6	4
5 0 代	9	4	5
6 0 代	4	2	2
平均年齢	4 1.6	3 9.5	4 4.6

⑤障がい別内訳\*重複 有 (人)

障がい種別	人 数
精神障がい者	3 1
知的障がい者	2
身体障がい者	0
不明(受診なし)	0

【利用者の通所状況】

昨年に比べ登録者数が7人減となりましたが、原因は死亡や入院・転出等の影響によるものです。登録者32人の現況については、当施設のみ利用が20人、就労継続支援B型のチューリップの家を併用している利用者が8人、他施設(デイケア・その他)との併用利用者が4人となっています。長期間利用のない方には地区担当保健師と連絡をとりながら、利用再開できるよう本人のニーズに合わせ環境整備等を行いました。

(5) 戸倉上山田地域包括支援センター（高齢者相談センター）

看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士、介護支援専門員を配置し、戸倉・上山田地区の高齢者の「総合相談」の窓口として、専門職連携のもと課題の解決に努めました。

また、介護予防マネジメント業務として、要支援認定者の支援計画を作成（一部を外部の居宅介護支援事業所に委託）し、福祉サービス事業者との連絡・調整を行いました。

■相談受付延べ件数

①方法(手段)

年度 内訳	29	28	比較
電話	3,383	3,378	5
来所	175	211	△ 36
訪問	1,003	848	155
FAX	3	3	0
メール	1	1	0
その他	79	43	36
計	4,644	4,484	160

②相談者内訳

年度 内訳	29	28	比較
家族	1,213	1,148	65
本人	1,491	1,332	159
関係機関	1,858	1,886	△ 28
協力員	54	76	△ 22
その他	28	42	△ 14
計	4,644	4,484	160

■相談内容延数（重複あり）

年度 内訳	29	28	比較
介護問題	27	17	10
医療・疾病	1,045	956	89
介護機器	197	248	△ 51
家族関係	106	182	△ 76
生活住宅	1,130	977	153
経済問題	59	84	△ 25
在宅サービス	354	334	20
保健サービス	5	1	4
施設入所	246	284	△ 38
介護保険	2,910	2,155	755
地域支援	538	27	511
居宅介護支援	116	134	△ 18
権利擁護	69	90	△ 21
虐待防止	50	20	30
予防プラン	1,097	1,360	△ 263
認知症	303	163	140
その他	66	87	△ 21
計	8,318	7,119	1,199

■介護予防（二次予防）支援計画（プラン）作成者数

項目 \ 年度	29	28	27
事業対象者	310	—	—
要支援1	1,006	867	749
要支援2	1,186	1,182	1,390
計	2,502	2,049	2,139

- 高齢者の総合相談窓口としての役割の充実を図り、前年度より160件増の相談を受けました。また、孤立、虐待、生活困窮など多様・複雑化した課題に対しても、各関係機関との連携により、迅速・適切な対応を行いました。
- 相談延件数は、8,318件で、前年度より1,199件増となり、相談内容別では、介護保険に関する相談を筆頭に「生活・住宅」、「介護予防プラン」、「医療・疾病」の順となりました。また、制度では解決できない課題に関し「地域支援事業」に関する相談も511件と急増し、認知症に関する相談も近年、増加傾向となっています。
- 介護予防支援計画作成者数は、2,502件で前年度より453件増となり、そのうち、法改正により介護予防が総合事業（介護予防・日常生活支援事業）に移行したことにより、要支援認定外においても通所介護、訪問介護の利用が可能となる「事業対象者」の支援計画作成者数も310件となりました。
- 今後も千曲市並びに更埴地域包括支援センターと連携し、「在宅医療・介護連携の推進」、「認知症施策の推進」、「地域ケア会議の推進」を図ります。

(6) 更埴地区老人大学・老人クラブ運営事業

老人大学は、各種活動を通じて高齢者としての教養を深め、お互いの仲間づくり、人間性豊かな生きがいのある生活を送るため開校しています。

80数名の受講生により推移していましたが、29年度は95名に増加しました。このうち新入生は半数程度であり、複数年にわたる聴講生が相当数存在します。また、受講生のうち男性の占める割合が少ないことは変わりありません。

高齢者の生きがいづくりである老人クラブは、高齢化社会に進んでいるにもかかわらず加入者の減少が見られます。更に、役員のやり手が無く、休会するクラブが増えており、新規会員増加が課題です。

①更埴地区老人大学

年度 \ 利用状況	29		28		27	
	学生数	講座回数	学生数	講座回数	学生数	講座回数
合計	95	15	84	16	84	15

②老人クラブ

年度 \ 利用状況	29		28		27	
	単老数	会員数	単老数	会員数	単老数	会員数
合計	50	3,299	51	3,418	54	3,951

(7) 家族介護者交流事業

在宅介護者の交流や心身のリフレッシュを図るため各11支部で実施しました。

(8) 千曲市家族介護教室

高齢者を介護されている家族、地域で高齢者に関わる方等を対象に介護予防、認知症予防、日常生活関連動作訓練等により健康維持への支援を目的に開催しました。

①「からだバー(身体バランス・動きを効果的にする機材)を使ってカラダもココロもスッキリ!と」

講師： 笠井 尚樹 氏 (シーバスポーツクラブ篠ノ井・介護予防事業プログラムリーダー)

会場： 千曲市総合観光会館

回	期 日	内 容	参加者数
1	8月30日(水)	自分のカラダと向き合う	18
2	9月 8日(金)	カラダバーを使って《上半身編》	14
3	9月13日(水)	カラダバーを使って《下半身編》	16
4	9月22日(金)	カラダバーを使って《バランス》	9
5	10月4日(水)	カラダバーを使って《全身バランス》	11

計 68人

②「アンチ・エイジング!楽しく貯筋づくり」

講師： 田上 仁 氏 (ひのきの里ヒューマン・クォーレ代表)

会 場： 千曲市総合観光会館

回	期 日	内 容	参加者数
1	11月10日(金)	今、自分の体力を知ろう。片足立上がり、歩幅測定①	24
2	11月17日(金)	楽しく貯筋1	22
3	11月27日(月)	楽しく貯筋2	19
4	12月 1日(金)	楽しく貯筋3	24
5	12月 8日(金)	変化はあったかな?片足立上がり、歩幅測定②	16

計105人

(9) 生活困窮者自立相談支援事業

千曲市より委託を受け、生活困窮者の自立の促進を図ることを目的として、生活困窮者からの多様な複合的な課題についての相談に応じ、情報提供、助言、計画の作成、認定就労訓練事業の斡旋の支援を実施しました。

- ・相談支援件数 3,769件
- ・新規相談者数 143人

新規相談者の年齢別内訳

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	年齢不明
男	2	3	11	13	23	26	0
女	2	4	12	13	8	25	1
計	4	7	23	26	31	51	1

- ・支援計画作成件数 35件
- ・就職件数 28件
- ・生活保護申請 15件

(10) 成年後見制度普及啓発等推進事業

判断能力が十分でない認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、その権利を擁護するため成年後見制度の利用推進と、制度の普及啓発の推進を図りました。

① 相談件数

・新規 38 件 ・延相談件数 241 件

② 対象者別

・認知症高齢者 201 件 ・知的障がい者 10 件 ・精神障がい者 52 件  
・その他（意識障がい等） 16 件

③ 相談内容

・制度説明 57 件 ・申立手続き支援 56 件 ・後見候補調整 9 件  
・状況調査 67 件 ・財産管理の相談 23 件 ・申立て費用の説明 2 件  
・制度の必要性の相談、その他 64 件

④ 後見人等審判 1 件

⑤ 福祉サービス利用援助事業運営委員会（委員 6 人 2 回開催）

・第 1 回 7 月 27 日（木） 第 2 回 3 月 1 日（木）

委員 6 人（敬称略）

和田誠一	山崎典久
高澤尚能	小池正志
水出和夫	若林今朝長

⑥ 成年後見研修会：9 月 25 日（月） 総合観光会館 参加者 41 人

## 8 地域福祉推進事業

### (1) 連絡会議等の開催・参加

#### ①社協支部長会の開催

支部活動の活性化に向け、地域福祉の現状や福祉課題について社協 11 支部長による会議を開催しました。

開催日	主な内容
5月12日(金)	支部長会長、社協理事の選任について
6月9日(金)	会費の納入、社協支部での地域課題について
9月8日(金)	共同募金運動の実施について、こども食堂等福祉活動について
1月26日(金)	事業実績報告、共同募金配分金、家族介護者交流事業実績について

#### ②第7回千曲市社会福祉大会

2年に1回、市内福祉関係者が集い地域福祉の発展に寄与された者に感謝するとともに、さらなる地域福祉の発展をめざして記念講演会を開催しました。

開催日	場所	主な内容
11月11日(土)	戸倉創造館 大ホール	参加者：217人 被表彰者：20人 講演：海洋冒険家 白石 康次郎氏 「夢 挑戦 そして人とのつながり」 トークセッション：講師、上田情報ビジネス専門学校 副校長比田井和孝氏、上田情報ビ ジネス専門学校学生3人

#### ③第66回長野県社会福祉大会

毎年県内の福祉関係者が集い、先駆者への表彰を行うとともに、地域福祉の推進についてそれぞれの立場から考える貴重な機会となる本大会に参加しました。

開催日	場所	主な内容
9月13日(水)	佐久市 コスモホール	参加者：18人（理事、支部長、被表彰者） 被表彰者：5人

### (2) 地域福祉事業

#### ①ふれあい訪問事業（共同募金配分金事業）

75歳以上の一人暮らし高齢者、80歳以上の高齢者のみ世帯、障がい者のみ世帯等のお宅を訪問する活動を通じて、ふれあいの機会づくりと安否確認を行うことを目的に年6回（奇数月）実施しました。

対象者数内訳

(人)

種類 地区	食事券	品物	合計
更埴	2,604	3,013	5,617
戸倉	785	1,420	2,205
上山田	1,130	387	1,517
合計	4,519	4,820	9,339



- ・配布協力：各地区の民生児童委員とボランティア

### (3) 生活支援、相談事業

#### ①心配ごと相談（会費事業）

市民の生活上の困りごと等について、相談員による心配ごと相談を定期的に行いました。

- ・相談日開所回数：月1日、年12回（相談員6名が2名ごと交代で実施）
- ・相談会場：ふれあい福祉センター更埴、千曲市ふれあい福祉センター
- ・相談対応時間：午後1時30分～4時（1人45分）
- ・心配ごと相談受付件数25件

相談内容別件数

日常生活	家庭、家族	児童	医療、介護	財産	その他	合計
7	11	0	0	6	1	25

- ・相談員6人（敬称略）

曾根直好	中村秀史
多羅澤美恵子	山崎和子
塚原弘昭	山口典子

- ・委員会の開催及び研修会

開催日	場所	主な内容
4月17日(月)	千曲市ふれあい福祉センター	事業計画、研修会「千曲市生活就労支援センターの現状と相談対応について」について
2月9日(金)	松本市	県社協研修 内容：「相談者の問題を解決へと導く面接技法」

#### ②法律相談

市民の抱える法律上の問題について、司法書士による法律相談を定期的に行いました。

- ・相談日開所回数：月2回、年24回
- ・相談会場：ふれあい福祉センター更埴、千曲市ふれあい福祉センター
- ・相談対応時間：午後1時30分～4時30分（1人45分）
- ・相談件数：96件
- ・主な相談内容：遺言、相続等

#### ③社協窓口相談

市民の生活上の困りごと等の相談を社協職員が随時対応しました。

- ・相談件数：85件
- ・主な相談内容：近隣の間人間関係、生活費、家族間のトラブル等

#### ④結婚相談所（会費事業）

真剣に結婚を考える独身男女を対象に、相談員によるアドバイスや出会いのイベント等を開催し、成婚に向けたサポートを実施しました。

- ・相談日の開所回数：毎月2回、年24回（相談員10名が2名ごと交代で実施）
- ・相談会場：更埴文化会館、戸倉創造館
- ・相談対応時間：午前9時～正午

- ・結婚相談員 10 人（敬称略）

北沢富美子	宮原雅子
山本正勝	相澤美恵
亘 亜紀子	太田美恵子
中村松枝	高橋良子
山崎春美	宮原浜子

- ・市内結婚相談員連絡会議 10回（内2回坂城町合同）

- ・イベントの開催

期 日	内 容	参加者等
6月24日(土)	婚活力アップ講座 講師:コーティングアドバイザー 鈴木優子氏	登録者、相談員等 48人
9月9日(土)	出会いのイベント 戸倉 坂井銘醸	男性 25人、女性 22人 カップル 9組
12月23日(土)	クリスマスパーティー 長野市 外ホリタ長野	男性 17人、女性 17人 カップル 6組
2月24日(土)	スプリングパーティー 戸倉 笹屋ホテル	男性 27人、女性 26人 カップル 9組

- ・相談活動状況(千曲市結婚相談所内) (人)

区 分	男 性	女 性	合 計
新規登録者数	41	15	56
登録者数	71	27	98
平均年齢	40.9	36.0	38.5
相談数	151	85	236
説明・申請書渡し	27	17	44
紹介希望者数	110	87	197

- ・紹介、見合い数(坂城町の結婚相談所登録者含む)

区 分	人 数
紹介数	197
見合い数	50

- ・成婚数 8組

#### ⑤日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が十分でない者を支援するため、11人の生活支援員により、生活費の払い出しや福祉サービスの相談への支援を行いました。

- ・契約状況内訳 (人)

対象区分 契約・解約状況	高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合 計
	契約者数	37	21	9
新規契約者	10	3	2	15
解約者	7	0	0	7

・相談援助件数

高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合計
999	982	475	2,456

⑥金銭管理・財産保全サービス（会費事業 日常生活自立支援事業の補完的事業）

対象区分 契約・解約状況	高齢者	身体障がい者	その他	合計
契約者数	0	5	1	6
新規契約者	0	3	1	4
解約者	0	0	0	0

・相談援助件数

高齢者	身体障がい者	その他	合計
0	58	14	72

・生活支援員連絡会議 10月18日(水)、10月27日(金)

⑦善意銀行(地域福祉振興基金益金)

市民の善意に基づく物品や金品をお預かりし、必要に応じて個人、団体へ提供しました。

【災害援護事業】

- ・住宅火災見舞2件、生活困窮者給付0件
- ・預託物品 市民より物品の預託を受け希望者へ配分した。  
主な物品・・・フェイスタオル、米、改良ねまき、介護用品、フードドライブ等  
預託先・・・生活困窮者、社協介護保険事業所等

⑧寄付金（地域福祉振興基金へ積立）

- ・9件 計366,716円

⑨生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯の生活支援のため資金の貸し出しを行いました。

・貸付内容

種類	件数・金額	件数	貸付金額
緊急小口資金		4	265,000
福祉資金		3	555,000
教育支援資金		3	1,953,000
合計		10	2,773,000

⑩助けあい資金貸付事業（原資：社協助けあい資金基金、生活福祉資金の補完的事業）  
市内に居住する生活困窮者に対し応急援護のために1人3万円以内で貸し付けました。

・貸付内容

種類	件数・金額	
	件数	金額
貸付金	46	1,129,776
償還金	141	1,087,300

⑪資金貸付相談件数（社協の窓口、電話での相談受付件数）

・1,027件

#### （4）福祉団体への活動支援

社協各11支部については福祉活動事業の企画や協力、また、千曲市身体障害者福祉協会、千曲市遺族会については事務的支援や事業の調整を行いました。

#### （5）実習生の受け入れ

人材育成への協力として、福祉系大学等からの要請に応じ、社会福祉士資格の取得のための実習生を受け入れました。

- ・社会福祉士 相談援助実習
- ・養成校からの受け入れ 1人 180時間（8月、2月）

### 9 ボランティア・市民活動交流センター運営事業（会費事業）

#### （1）ボランティア・市民活動交流センター運営

ボランティア活動の活性化や育成、また、相談に応じ、活動の紹介や市民への活動の意義の周知や各種団体との連携や調整を行い、誰もが等しく暮らしやすい地域の実現に向け各種事業に取り組みました。

①運営委員会の開催・・・開催数2回

開催日	場所	主な内容
4月19日(水)	千曲市ふれあい福祉センター	平成29年度事業計画について 福祉活動事業助成金について
9月26日(火)	〃	長野ブロックボランティア市民活動交流事業の協議
2月27日(火)	〃	事業報告、平成30年度事業計画について

②機材の管理・貸出

プロジェクター、スクリーン、DVD再生機、点字器、サロン用品他

③ボランティア登録者

男性862人 女性2,303人 合計3,165人 129団体

④ボランティア保険加入数 (人)

保険の種類	加入者数
活動Aプラン	2,128
活動Bプラン	119
天災Aプラン	1
天災Bプラン	6
行事Aプラン	7,331
福祉サービス総合補償Aプラン	2,784
福祉サービス総合補償Bプラン	13,073
福祉サービス総合補償Cプラン	495

⑤センター利用者延数 772人

⑥相談連絡調整延数 991人

(2) 交流、活動の促進

①第7回千曲市ふれあい広場の開催

- ・日時：8月27日(日)
- ・場所：白鳥園南側イベント広場
- ・実行委員58団体 85人 実行委員会3回 役員会4回
- ・来場者数 13,000人

②長野ブロック事業

- ・信州発ボランティア・地域活動フォーラム 10月28日(日) 千曲市総合観光会館 350人参加  
上記事務担当者会議9回
- ・長野ブロックボランティア市民活動交流研究集会 10月28日(月)
- ・長野ブロック社協職員研修会 坂城町テクノセンター 11月18日(土)

(3) 情報提供

市内の各種団体の活動紹介、先駆的取組みの紹介、各種イベントの募集等、市内外のボランティアについての情報を発信しました。

- ・全戸配布：社協だより(年6回)、ボランティア情報誌かけはしちくま(年2回)
- ・その他：支部情報誌、社協ホームページ、信濃毎日新聞、屋代有線等

(4) ボランティア養成講座等

住民の要請や希望に応じ、ボランティア活動を実施するための機会として講座を開設しました。また、福祉教育の一環として子どもから高齢者まで、生涯にわたり人がひとを支えるという活動の目的達成に向け各種活動を実施しました。

①福祉施設ボランティア体験(サマーチャレンジボランティア IN ちくま)

- ・7月末～8月 参加者191人

②いきいきサロンリーダー研修 内容「回想法」 戸倉創造館

- ・6月30日(金) 参加者54人

③千曲市総合防災訓練参加(災害救援ボランティアセンター設置訓練)

- ・9月3日(日)東小学校

④傾聴ボランティア講座

・11月2日(木)～12月14日(木)まで 参加者27人

(5) 福祉教育の推進

市内17校の福祉担当者が、学校での福祉教育活動の実践の紹介や情報交換を行う担当者会議を開催しました。

また、社協による福祉教育への助成金の説明等を行い、福祉教育と学校教育との連携と協力について協議しました。

①福祉教育担当者連絡会議 5月24日(水)千曲市ふれあい福祉センター

②市内小学校9校、中学校5校、高校2校、養護学校1校

③福祉教育の推進について、共同募金・福祉活動事業助成金説明、ふれあい広場参加協力

(6) 災害ボランティアセンター立上げ運営講習会 参加者74人

社協が災害時に取り組む災害ボランティアセンターの立ち上げ運営訓練を実施し、その役割について市民に周知しました。

・開催日：1月31日(水)

・会場：戸倉創造館

・講師・協力：長野県社会福祉協議会地域福祉部 千曲市危機管理防災課

(7) 地域支え合い事業 “つなぐ”

ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者のみ世帯の皆さん(つなぐ会員)のちょっとした困りごとに、近所で支援できる者を登録し(助っ人会員)その困りごとの支援をする地域支え合い事業“つなぐ”を実施しました。その際の対価として地域通貨券「ちくま券」(20分200円の対価)を発行しています。

①助っ人会員に関する研修

・開催日：3月1日(木)

・会場：千曲市ふれあい福祉センター

・41名参加(一般含む)

②つなぐ事業会員数

つなぐ会員		助っ人会員		協力店舗数
利用者	105	支援者	100	108

## 10 社協相談支援事業

障がい者の自立した生活を支えるため、抱える課題の相談や解決を図り、また、適切な福祉サービスの利用に向けた計画を作成しました。

(1) 相談支援実績

①契約者25人

・相談支援の利用者延人数(基本相談者数と計画相談者数の合計)

障がい者				合計
精神	身体	知的	発達	
395	39	21	0	455

②支援方法別延件数

支援方法	電話	来所	訪問	合計
相談件数	300	13	142	455

③相談支援内容内訳件数

支援内容	件数
福祉サービスの利用に関する支援	342
障がいや病状の理解に関する支援	3
健康・医療に関する支援	59
不安の解消や情緒安定に関する支援	9
保育・教育に関する支援	8
家族関係や人間関係に関する支援	3
家計・経済に関する支援	13
生活技術に関する支援	16
就労に関する支援	2
合計	455

(2) 関係機関との連携

- ・千曲・坂城地域自立支援協議会：運営委員会、部会（相談支援部会、子ども部会）毎月
- ・全体会（総会、研修会）年2回

共同募金部門

## 11 赤い羽根共同募金配分金事業

(1) 福祉活動団体活動助成(共同募金配分金事業)

赤い羽根共同募金運動による募金の配分金により、福祉団体やボランティア団体、また、学校等への福祉活動に対し、それぞれの活動の要請に応じ助成金を配分しました。

・配分実績

種類	件数・金額	主な配分先団体	件数	配分金額
老人福祉活動		老人クラブ	1	100,000
障害児・者福祉活動		千曲市身体障害者福祉協会、千曲市聴覚障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、千曲手話サークル等	11	510,000
児童・青少年福祉活動		市内9小学校、5中学校、2高校、9児童館・児童センター	25	740,000
育成・援護・組織化活動		えんぴつの会、園芸福祉ボランティア、おさんぽ会、傾聴ボランティア、認知症の会等	37	1,405,000
合計			74	2,755,000

(2) ふれあい活動助成 (いきいきサロン、子育てサロンへの助成)

・配分実績

種類	件数・金額	主な配分先団体	件数	配分金額
育成・援護・組織化活動		いきいきサロン、子育てサロン	92	1,703,700

・サロン登録92団体 (高齢者関係80団体、子育て支援関係12団体)



## 12 児童館・児童センター管理運営

市内9ヶ所の児童館・児童センターについて千曲市から5年間の指定管理（H28年度～H32年度）を受け「児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにする」ことを目的に多くの行事、催し物を企画・実施しました。

### (1) 児童館・児童センター利用状況

就労支援の放課後児童健全育成事業である児童クラブ（登録）利用児童数は、少子化の影響により各小学校への入学児童数が減少しているものの、共働き家庭の増加により、近年増加傾向にあります。平成29年度の登録児童の延べ利用数は昨年度と比べ4,514人減少しましたが、夏休み等の小学校長期休業中等に一時的に利用できる一時登録児童延べ利用数は昨年度と比べ922人増加しました。

平成27年度から放課後児童クラブ利用対象児童が6年生までに拡大され、開館時間も午後7時まで延長となり利用者の利便性の向上が図られましたが、一方で定員を超えるセンターが多く、4年生以上の受入れが困難な状況もありました。

稲荷山児童センターでは耐震改修工事（期間：H29.11.27～H30.3.23）が実施され、工事期間中の放課後児童クラブは治田小学校内で実施しました。

児童クラブ及び一般利用状況

(人)

児童館名	29					
	児童クラブ（登録）		児童クラブ（一時）		一般利用	
	延べ利用児童数	1日平均利用人数 (土日祝除く)	延べ利用児童数	1日平均利用人数	延べ利用児童数	1日平均利用人数
埴生児童センター	15,265	62.4	688	2.4	79	0.3
稲荷山児童センター	12,093	49.8	1,091	3.7	1	0.0
屋代児童センター	14,243	57.8	1,016	3.5	21	0.0
八幡児童センター	8,981	36.8	846	2.9	0	0
東部児童センター	12,972	52.6	1,396	4.8	8	0.0
戸倉児童館	8,926	36.5	653	2.2	174	0.6
更級児童館	6,421	26.1	556	1.9	155	0.5
五加児童館	9,035	36.8	1,689	5.8	534	1.8
上山田児童館					3,199	9.0
合計	87,936		7,935		4,171	

### (2) 子育て支援利用状況

子育て支援として、主に未就園の乳幼児と保護者を対象に午前中の開館や行事等を実施しましたが、延べ利用保護者・乳幼児数は昨年度より660人減小しました。共働き家庭の増加等による未満児の保育園利用等の理由により、未就園児親子の利用が減少傾向にあります。

放課後児童クラブを実施していない上山田児童館は、地域のボランティアの方々と協

働で事業を実施するとともに子育て支援事業を地域回覧版で周知する等広報に力を入れました。

また、子育て支援センターと共催で各館で年7回実施した子育て広場については予定を社協広報誌やホームページ等で周知を図りました。

稲荷山児童センターでは耐震改修工事（期間：H29.11.27～H30.3.23）が実施され児童センターが使用できなくなったため、工事期間中の子育て支援事業は中止しました。

利用状況

(人)

子育て支援利用者数 児童館名	29	
	延べ利用保護者・乳幼児数	1日平均利用人数
埴生児童センター	336	1.7
稲荷山児童センター	206	1.6
屋代児童センター	303	1.5
八幡児童センター	235	1.2
東部児童センター	303	1.5
戸倉児童館	222	0.8
更級児童館	648	3.2
五加児童館	320	1.6
上山田児童館	1,096	3.1
合 計	3,669	

## 13 介護保険事業

千曲市社会福祉協議会では、居宅介護支援事業をはじめ訪問介護、通所介護、訪問入浴事業及び地域密着型である認知症対応型通所介護、短期入所事業を運営しています。

介護保険収入は、介護報酬の改定による報酬単価の引き下げにより、前年度を大きく下回る金額で推移し、各介護保険事業所の運営はもとより、法人運営に及ぼす影響も大きく厳しい状況となりました。

また、29年4月から介護保険法の一部改正により、介護予防事業の所管が千曲市に移行され介護予防・生活支援サービス事業が訪問型と通所型類型となる総合事業に移行されました。要支援認定外でも、指定要件を満たした者については「事業対象者」として、訪問介護と通所介護に限り利用が可能となりました。

千曲市社会福祉協議会では、訪問介護事業所において、介護予防生活支援サービス事業（生活援助中心）が市の指定事業者として、新たにサービスを開始しました。

### ■介護保険指定事業所一覧

	事業所名	種別	所在地
1	社協 居宅介護支援事業所	居宅支援	千曲市大字杭瀬下 13 番地 1
2	戸倉上山田居宅介護支援事業所	居宅支援	千曲市大字磯部 1110 番地 1
3	社協ヘルパーステーション	訪問介護	千曲市大字杭瀬下 13 番地 1
4	更埴デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字杭瀬下 870 番地
5	稲荷山デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字稲荷山 2130 番地
6	戸上デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字磯部 1110 番地 1
7	戸上デイサービス（認知対応型）	通所介護	千曲市大字磯部 1110 番地 1
8	戸倉短期入所事業所	短期入所	千曲市大字磯部 1110 番地 1
9	戸上訪問入浴ステーション	訪問入浴	千曲市大字磯部 1110 番地 1

### ■介護保険収入推移

（単位：千円）

年 度	29	28	27
介護保険収入	315,741	326,528	357,246

### （1）居宅介護支援事業

介護サービスを受ける際に必要となる支援計画（ケアプラン）並びに介護予防支援計画の作成を行いました。介護全般に関する相談をはじめ、サービスの総合的、利用者等の要望に沿ったサービスを提案し必要な機関、介護サービス事業者との連絡、調整を行いました。

### ■支援計画（ケアプラン）作成件数（事業所別）

（件）

区 分	29	28	27
社協居宅	1, 6 8 1	1, 4 9 5	1, 4 6 5
戸倉上山田居宅	1, 3 2 2	1, 2 0 8	1, 3 1 9
計	3, 0 0 3	2, 7 0 3	2, 7 8 4

①社協居宅介護支援事業所

- ・開設日数：245日（年末年始、祝日を除く、月～金曜日）
- ・平均作成件数：140件／月（前年度124.5件）
- ・ケアマネ一人あたり件数／月：28.0件（前年度31.1件）

■支援計画（ケアプラン）作成件数（介護度別） (件)

区 分	29	28	27
事業対象者	12	—	—
要支援	139	63	50
要介護(1～5)	1,482	1,396	1,384
申請中	48	36	31
合 計	1,681	1,495	1,465

②戸倉上山田居宅介護支援事業所

- ・開設日数：245日（年末年始、祝日を除く、月～金曜日）
- ・平均作成件数：110件／月（前年度100.6件）
- ・ケアマネ一人あたり件数／月：27.5件（前年度25.1件）

■支援計画（ケアプラン）作成件数（介護度別） (件)

区 分	29	28	27
事業対象者	0	—	0
要支援	103	59	48
要介護(1～5)	1,208	1,141	1,267
申請中	11	8	4
合 計	1,322	1,208	1,319

《評価と課題》

- 介護支援専門員として資質の向上を図り、ケアマネジメント業務充実に努めました。
- 介護予防事業において新たな区分となった「事業対象者」など軽度認定者が増加し、要介護3～5の介護度の高い利用者の作成件数は減少傾向です。
- 社協居宅介護支援事業所では、ケアマネを増員し支援計画作成件数は、増えましたが、ケアマネ一人あたり件数／月は、減少しました。今後は、さらに医療機関やサービス提供事業者と密に情報交換を行い、利用者拡大に努めます。

(2) 訪問介護事業

介護が必要な高齢者に対し、自立した日常生活が送れるよう入浴や排せつ介助等の身体介護や炊事や洗濯、清掃等の生活援助など、身体の状況に応じたサービスを提供しました。

①社協ヘルパーステーション

- ・開設日数：365日
- ・1日平均利用回数：31.6回（前年度28.8回）
- ・平均介護度：1.9（前年度2）

■実利用者数（介護度別）

（人）

区 分	29	28	27
介護予防生活支援（特別支援総合）	1 6 5	—	—
要支援	9 8	2 6 4	3 0 4
要介護（1～5）	4 7 8	4 6 4	4 7 1
申請中	1 6	1 0	1 2
合 計	7 5 7	7 3 8	7 8 7

■サービス別延べ利用回数

区 分	29	28	27
介護予防（H29から生活支援含む）	1, 2 2 9	1, 2 1 8	1, 5 5 2
身体介護	7, 5 1 0	6, 9 1 1	9, 0 7 0
身体生活	1 5 2	1 4	9 7 1
生活援助	2, 6 4 7	2, 3 8 2	1, 1 2 7
合 計	1 1, 5 3 8	1 0, 5 2 5	1 2, 7 2 0

《評価と課題》

- 介護保険法の一部改正により、利用者が混乱なく「介護予防・日常生活支援総合事業」へスムーズに移行できるよう制度説明をしました。
- 介護度が高い利用者が増えたため、身体介護、身体生活の訪問回数が増加し、介護報酬収入増となりました。
- サービスを提供する時間帯が朝・昼・夕食の時間帯に集中しており、人手不足のため、ご利用者ニーズに応えられない場合もあります。また、急な新規訪問依頼や困難ケース等に対応できるよう登録ヘルパーやパートヘルパーの確保並びに増員を図ります。
- 新規受入れPRを積極的に行い、利用者の増加を図ります。

（3）障がい者訪問介護事業（自立支援事業）

ヘルパーが障がいのある方のお宅へ訪問し、家事の援助や身体介護サービス、外出時の支援を行いました。

■延べ利用人数

（人）

区 分	29	28	27
利用実人数	2 3 9	2 2 9	2 5 5
延べ利用人数	1, 4 4 9	1, 7 9 2	1, 9 7 6

■サービス内容別延べ利用回数

区 分	29	28	27
身体介助	4 1 9	8 5 6	1, 1 2 3
同行援護	2 7 1	2 0 1	2 0 1
通院介助	0	0	0
家事援助	7 5 9	7 3 5	6 5 2
計	1, 4 4 9	1, 7 9 2	1, 9 7 6

《評価と課題》

- 外出支援へのニーズがあり、同行援護の利用者が増えました。引き続き同行援護等の資格取得を積極的に取組みます。
- 新規受入れPRを積極的に行い、利用者の増加を図ります。

(4) 軽度生活援助事業（受託事業）

介護認定までいかない在宅のひとり暮らし等高齢者を週1回程度、ヘルパーが訪問して家事援助サービスを行いました。

■延べ利用人数 (人)

区分	29	H28	27
利用実人数	1	1	2
延べ利用人数	24	24	72

《評価と課題》

- 「介護予防・日常生活支援総合事業」の訪問介護「予防生活支援」に移行するため、平成29年度末をもって廃止となりました。

(5) 通所介護事業

虚弱な高齢者、寝たきりの高齢者に対し食事、入浴、機能訓練などのサービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、家族の身体的、精神的な負担軽減に心がけ、事業を展開しました。

■実利用者数及び延べ利用人数推移（事業所別） (人)

事業所名	29		28		27	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
更 埴	735	6,812	712	6,297	722	6,236
稲荷山	582	5,352	687	6,669	786	7,740
戸 上	1,154	8,123	1,246	8,424	1,351	9,005
Ⅱ（認知対応型）	236	1,811	244	1,970	263	2,089
合計	2,707	22,098	2,889	23,360	3,122	25,070

①更埴デイサービスセンター（定員30人/日）

- ・開設日数：310日（年末年始を除く、月～土曜日）
- ・1日平均利用者数：21.9人（前年度20.3人）
- ・稼働率：73.2%（前年度67.7%）
- ・平均介護度：2.2（前年度2.3） 中重度割合35%（前年度39%）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	29		H28		27	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
予防生活支援	64	411	—	—	—	—
要支援	81	564	117	713	125	781
要介護	581	5,784	584	5,506	589	5,407
申請中	9	53	11	78	8	48
合計	735	6,812	712	6,297	722	6,236

②稲荷山デイサービスセンター（定員 30 人／日）

- ・開設日数：310日（年末年始を除く、月～土曜日）
- ・1日平均利用者数：17.2人（前年度21.5人）
- ・稼働率：57.5%（前年度71.7%）
- ・平均介護度：2.1（前年度2.1） 中重度割合33%（前年度34%）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	29		28		27	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
予防生活支援	42	282	—	—	—	—
要支援	56	450	90	681	131	1,043
要介護	467	4,523	581	5,863	641	6,593
申請中	17	97	16	125	14	104
合計	582	5,352	687	6,669	786	7,740

③戸上デイサービスセンター（定員 40 人／日）

- ・開設日数：310日（年末年始を除く、月～土曜日）
- ・1日平均利用者数：26.2人（前年度27.1人）
- ・稼働率：65.5%（前年度67.9%）
- ・平均介護度：1.6（前年度1.8） 中重度割合19%（前年度26%）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	29		28		27	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
予防生活支援	167	911	—	—	—	—
要支援	186	1,047	365	1,982	392	1,919
要介護	800	6,160	879	6,434	955	7,048
申請中	1	5	2	8	4	38
合計	1,154	8,123	1,246	8,424	1,351	9,005

④戸上デイサービスセンター認知対応型（定員 9 人／日） 【地域密着型事業所】

- ・開設日数：310日（年末年始を除く、月～土曜日）
- ・1日平均利用者数：5.8人（前年度6.3人）
- ・稼働率：64.9%（前年度70.6%）
- ・平均介護度：2（前年度2.2） 中重度割合29%（前年度35%）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	29		28		27	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
予防生活支援	0	0	—	—	—	—
要支援	4	23	8	44	1	9
要介護	230	1,786	233	1,896	260	2,068
申請中	2	2	3	30	2	12
合計	236	1,811	244	1,970	263	2,089

## 《評価と課題》

- 稼働率70%以上を達成できた事業所は、更埴デイサービスセンターのみとなりました。特に、利用者の介護度が重度から介護度1・2の軽度となり、利用日数等の減が介護保険収入に影響しました。
- 市民から選ばれる事業所になるために「特色のあるデイサービス」として、更埴デイ（貯筋運動）、稲荷山デイ（選択型プログラム）、戸上デイ（温泉）を掲げアピールしてきました。今後も、地域に必要とされる、特色あるデイサービスとして日々工夫を重ね、ケアマネ・病院等関係機関に情報紙等でPRを行っていきます。
- ご利用者から満足度のあがる質の高いサービスが提供できるよう、職員会やケース検討会を充実させ、利用者の運動機能・生活機能の維持向上、認知症予防に努めます。
- デイサービスセンターでは、利用者の介護度が中重度から軽度の利用者が大半になってきています。軽度者中心にシフトを図るため、軽度の利用者に対応できるプログラム・環境づくり（自立支援）に努めます。

## （6）短期入所事業

虚弱な高齢者、寝たきりの高齢者等を対象に短期間、施設に宿泊し食事や入浴、機能訓練等、日常生活に必要なサービスを提供するとともに家族の身体的・精神的な負担軽減を心がけ事業を展開しました。

### ①戸倉短期入所事業所（定員6人/日） 【地域密着型事業所】

- ・開設日数：365日
- ・1日平均利用者数：5.7人（前年度5.7人）
- ・稼働率：96.2%（前年度95.9%）
- ・平均介護度：2（前年度2.6） 中重度割合33%（前年度50%）

#### ■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	29		28		27	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
要支援	5	15	1	4	0	0
要介護	320	2,090	362	2,098	395	2,105
申請中	1	3	0	0	2	1
合計	326	2,108	363	2,102	397	2,106

## 《評価と課題》

- 市内には、長期入所系施設が多く新設されている中、毎年稼働率95%以上と安定していますが、前年度より中重度の利用者が大きく減りました。今後も利用者のニーズに沿いながらサービスの提供に努めます。

## （7）訪問入浴事業

自宅の浴槽で入浴が困難な方に対し、看護師、介護福祉士等により専用の入浴車で自宅へ訪問し、戸倉地域福祉センターの温泉を利用した入浴介助を行いました。

### ①戸上訪問入浴ステーション

- ・開設日数：258日（年末年始を除く、月～金曜日）



・1日平均利用者数：5.6人（前年度6.5人）

・平均介護度：4.1（前年度4.2）

■実利用者数及び延べ利用人数推移（介護度別） (人)

区分	29		28		27	
	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数	実利用者数	延利用人数
要支援	0	0	0	0	0	0
要介護	291	1,432	316	1,664	397	2,126
申請中	4	24	4	16	7	15
合計	295	1,456	320	1,680	404	2,141

《評価と課題》

- 介護度が高い利用者が中心であるため、年々利用者は、減少傾向です。
- 介護度が高い利用者が多いため、入院・施設入所等で不安定な利用状況ですが、ケアマネ事業所等を訪問して、空き情報等の情報提供や連携を深め、新規利用者の獲得や利用回数の増加につなげるよう努めます。

(8) 身体障がい者訪問入浴サービス事業（受託事業）

家庭において入浴が困難な身体障がい者に対して移動入浴車での訪問入浴サービスを提供しました。

■延べ利用人数 (人)

区 分	29	28	27
利用実人数	46	46	40
延べ利用人数	216	214	208

《評価と課題》

- 新規受入れPRを積極的に行い、利用者の増加を図ります。

## 14 身体障がい者等支援事業

### (1) 身体障がい者入浴サービス事業

更埴デイサービスセンターの特殊浴槽を利用して、送迎付での入浴サービスを実施しました。(週1回金曜日に実施)。

年 度	29	28	29
利用者数 (人)	1	1	1
延べ利用回数 (回)	16	25	25

### (2) 身体障がい者デイサービス事業

戸上デイサービスセンターを利用して実施し一人あたり週1回の利用です。

年 度	29	28	27
利用者数 (人)	2	2	2
延べ利用回数 (回)	93	95	89

### (3) 緊急短期保護事業

居家で寝たきり高齢者等を介護している者が介護できない状態(冠婚葬祭、疾病、事故等)になった場合に、当該高齢者を一時的に戸倉短期入所事業所で保護します。

年 度	29	28	27
利用者数 (人)	2	6	3
延べ利用日数 (日)	5	19	5

### (4) 貸切温泉風呂事業

千曲市戸倉地域福祉センターの個室浴室(温泉引湯)を、身体に障がいがありかつ自宅や一般温泉施設等での入浴が困難な方に貸し出し温泉入浴を提供。

年 度	29	28	27
利用者数 (人)	5	10	22
延べ利用回数 (回)	68	17	70

#### 《評価と課題》

- 身体障がい者入浴サービス事業並びに身体障がい者デイサービス事業の利用者数・延べ利用回数は、前年度とほぼ同じ実績でした。
- 身体障がい者等支援事業について、利用向上を図るため、さらにホームページ、社協だより等を通じ市民への情報発信に努めます。

## 15 貸出事業

### (1) 車いす貸出し事業

高齢者、障がい者に対する一時的(短期間)な車いすの貸出します。

年 度	29	28	27
貸出回数(更埴地区)(件)	101	72	90
〃 (戸上地区)(件)	60	98	70
計	161	170	160

### (2) 移送自動車(福祉車両)の貸出(補助事業)

高齢者、障がい者に対し、通院等の外出支援のため、車いすまたは寝台(ストレッチャー付)のまま乗降可能な福祉車両の貸出します。

#### ■登録者数の推移

年 度	29	28	27
登録者数(更埴地区)(人)	63	65	76
〃 (戸上地区)(人)	36	35	34
計	99	100	110

#### ■福祉車両の種類と延べ貸出回数推移

年 度		29	28	27
更埴	車いす乗降車両(軽)・シート付3台 (回)	270	278	273
	寝台(ストレッチャー付)車両 1台 (回)	37	46	60
戸上	車いす乗降車両(軽) 1台 (回)	176	173	200
	寝台(ストレッチャー付)車両 1台 (回)	45	41	47
計		528	538	580

#### 《評価と課題》

- 登録者数と車いす乗降車両の貸出回数が微減しました。
- 購入から10年以上経過した福祉車両があるので、車両更新計画に沿って車両を更新していきます。また、日本財団等の各種助成金の申請を行います。
- 引き続き、市民への情報発信に努めます。

## 16 実習生等の受入れ

学校名	人数	実習受入れ先
千曲市立屋代中学校	2	更埴テ「イサービ」センター
長野女子短期大学	3	ヘルパーステーション
信州医療福祉専門学校	3	ヘルパーステーション、更埴テ「イサービ」センター、稲荷山テ「イサービ」センター
長野県立上田千曲高等学校	1	ヘルパーステーション
計	9	(前年度 15人)

## 17 会議・研修

### (1) 介護保険事業所長会議

毎月、介護保険事業所運営の適正かつ効果的な執行を図るため、所長会議を開催し、介護保険事業所の経営状況を把握しながら経営戦略等について協議しました。

### (2) 戸上デイサービスセンター（認知対応 地域密着型）運営推進会議

項目	内容
第1回 運営推進会議	<p>開催日 7月27日(木)</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員の委嘱 (区長、家族代表、民生児童委員、地域代表、社協支部長他 計7人)</li> <li>・戸倉地域福祉センター建物の概要と社協運営の介護保険事業所</li> <li>・戸上デイサービスセンター(認知対応)事業概要</li> <li>・意見交換 他</li> </ul> <p>*28年度法改正により「地域密着型事業所」においては、地域の連携と運営の透明性の確保を目的に推進会議の設置が義務化されました。</p>

### (3) 千曲市しなのの里ゴールドプラン21推進委員会並びに千曲市地域包括支援センター運営協議会

項目	内容
第1回推進委員会並びに第1回運営協議会	<p>期 日 6月29日(木)</p> <p>協議事項(推進委員会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度介護保険事業概要(報告)</li> <li>・地域密着型サービス等事業者指定(総合事業事業者指定)</li> <li>・平成28年度高齢者福祉サービス事業状況 他</li> </ul> <p>協議事項(運営協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度業務報告・決算</li> <li>・平成29年度業務計画・予算</li> </ul>
第2回推進委員会	<p>期 日 9月21日(木)</p> <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第7期(30年度～32年度)老人福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けた基本指針(考え方)</li> <li>・高齢者福祉事業(第6期の現状と7期の方向性)</li> <li>・地域包括支援センター関係事業の第6期の現状と7期の方向性</li> <li>・高齢者実態調査について(結果)</li> <li>・地域密着型サービス等事業者指定</li> </ul>
第3回推進委員会並びに第2回運営協議会	<p>期 日 11月30日(木)</p> <p>協議事項(推進委員会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第7期しなのの里ゴールドプラン21(素案)</li> <li>・認知症総合支援事業(認知症初期集中支援チーム)の活動状況</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型サービス及び介護予防・日常生活支援総合事業に係る事業所指定</li> </ul> 協議事項（運営協議会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度上半期地域包括支援センター総合相談支援事業の状況</li> </ul>
第 4 回推進委員会並びに第 3 回運営協議会	期 日 3 月 1 日(木) 協議事項（推進委員会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 7 期しなのの里ゴールドプラン 21（案）</li> <li>・第 7 期介護保険料（案）</li> <li>・地域密着型サービス及び介護予防・日常生活支援総合事業に係る事業所指定</li> </ul> 協議事項（運営協議会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の地域包括支援センターのあり方</li> <li>・指定介護予防支援事業及び第 1 号介護予防支援事業に係る指定居宅介護支援事業所との新規委託契約</li> </ul>

(4) 千曲市虐待防止ネットワーク会議「高齢者虐待対策部会」

項 目	内 容
第 1 回高齢者虐待対策部会	期 日 8 月 8 日(火) 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度虐待件数（状況）</li> <li>・平成 28 年度部会活動について              成年後見制度啓発等推進事業受託者(社協) 「講演会」              認知症サポーター養成講座、人権研修会、出前講座</li> <li>・平成 29 年度部会の活動について（取組）</li> </ul>

(5) 長野圏域介護保険事業者連絡協議会

項 目	内 容
総 会	期 日 6 月 2 8 日(水) 内 容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度事業報告・決算、平成 29 年度事業計画・予算</li> <li>・記念講演              演題「介護人材の確保と長く働ける労働環境の整備の仕方」              講師 社会保険労務士 木島 好禅 氏（上田市真田町）</li> </ul>
第 1 回研修会	期 日 1 0 月 2 6 日(木) 内 容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演              演題『介護サービス事業者に求められる「自立支援」とは              ～2018 年介護保険法改正・報酬改定に向けて～』              講師 医療法人社団 緩和ケアクリニック・恵庭              介護部門統括責任者 山下 総司 氏</li> </ul>
第 2 回研修会	期 日 2 月 2 3 日(金) 内 容

	<p>・講演</p> <p>演題「今後の介護事業経営で介護保険事業者に求められること」 ～介護保険制度改正と介護報酬改定のポイント解説～</p> <p>講師 厚生労働省 老健局総務課 介護保険指導室 室長補佐 櫻井 宏充 氏</p>
--	--

## 18 チューリップの家事業

## (1) 事業の目的

障害者総合支援法に基づき、一般企業での就労が困難な障がい者を対象に、働く場を提供するとともに、一般就労等に向けた知識・能力の向上に必要な支援・訓練を行いました。

## (2) 運営の実績

①就労継続支援B型 定員 20人

## ②利用者の状況 (人)

登録利用者人数	29	28	27
男	9	9	9
女	8	9	9
合計	17	18	18

新規登録者 男性 2人 女性 1人 合計 3人

退所者 男性 2人 女性 2人 合計 4人

## ③年齢別登録人数 (人)

年 齢	男	女	計
～19	0	0	0
20～29	1	2	3
30～39	3	4	7
40～49	2	2	4
50～59	2	0	2
60～69	1	0	1
70歳以上	0	0	0
合 計	9	8	17

## ④施設の利用状況

項 目	29	28	27
開所日数 (日)	267	272	273
登録人員 (人)	17	18	18
利用延人員 (人)	3,282	3,505	3,260
1日平均利用者数 (人)	12.3	12.9	11.9

※登録人員は3月末の時点での人数です。

## ⑤喫茶営業

項 目	29	28	27
営業日数 (日)	107	111	105
来客者数 (人)	2,934	2,777	2,502
1日平均人数 (人)	27.4	25	23.8

※毎週水・木曜日営業（祝祭日は除く）の他、依頼に応じ臨時営業を行っています。

⑥菓子製造・販売

項目	29	28	27
営業日数（日）	192	174	175
来客者数（人）	869	984	869
1日平均人数（人）	4.5	5.7	4.9

※毎週火～金曜日営業（祝祭日は除く）

※上記人数はお菓子工房に来店されたお客様の人数で、出店販売や大口予約配達等は含まず。

⑦利用者支援の実績

ア 工賃の支払い

- ・工賃総額 3,890,700 円
- ・月一人当たり平均工賃 20,055 円
- ・時給 306 円

イ 毎日の作業量を明示することで、情報の共有化を図り、作業への責任感や達成感を得られるよう支援しました。

ウ 千曲市の保健師との連携を図り、利用者が地域での生活がしやすくなるよう支援しました。

(3) 訓練内容

①作業訓練

ア 自主作業

- ・喫茶営業（毎週水・木曜日の通常営業の外、実施した出張営業・臨時営業の実績）
- ・出張喫茶

項目	29	28	27
出張回数（回）	13	8	8
来客人数（人）	321	150	166
1日平均人数（人）	24.6	18.8	20.7

- ・臨時営業

項目	29	28	27
営業日数（日）	7	9	8
来客数（人）	163	144	83

- ・新メニューの開発販売

- ・あんずラッシー（杏都「アプリコットドリンクプロジェクト」）
- ・あんずドレッシング（千曲市産あんずピューレ使用）
- ・肉うどん

イ 菓子製造・販売

○製造

- ・販売用の菓子製造（ケーキ・クッキー）
- ・原料となる、あんずジャム、あんずのシロップ漬け等の製造。



○新製品の開発販売

- ・えくぼちゃんクッキー、釜だしプリン、みかん&レモンゼリー、紅茶ゼリー、紫いも、レアチーズケーキ、杏みつ白玉、シフォンサンド、ブラウニー、チョコバナナシフォン

ウ 販売

- ・毎週火～金曜日「お菓子工房ちゅーりっぷ」にて手作り菓子販売
- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」創業祭の開催 4月25日～29日
- ・年明けに福袋を販売（クッキー詰合、買い物券、飲料、手作り小物等 10セット）
- ・バレンタインギフトセットの販売（ブラウニー等）

エ その他

- ・アルミ缶回収、小物製作、畑作業、花壇作り、パソコン作業

オ 受託作業

- ・箱折り、ホテル洗面用具セット袋詰、菓子の袋シール貼り、ラベンダー選別作業
- ・赤い羽根カード入れ等

カ 販売活動

○出張販売

- ・毎週火曜日（千曲市ふれあい福祉センター、千曲市役所戸倉庁舎）
- ・第2・第4・第5水曜日（グループホームまゆ更科）
- ・第1・第3水曜日（埴生中学校）
- ・毎週金曜日（篠ノ井橋病院）
- ・第2火曜日（稲荷山養護学校、稲荷山デイサービスセンター）
- ・第4火曜日（更埴デイサービスセンター）
- ・第4週を除く毎週金曜日（千曲市役所更埴庁舎、千曲警察署、更埴居宅・ヘルパーセンター）

○各種イベント等の出店

項目	29	28	27
出張数（回）	29	31	36

- ・千曲市内4事業所合同出店：7～8月市民プール売店
- ・主なイベントへの出店：戸倉・更埴芸術文化協議会、福祉の夢まつり  
産直市場ヤマサン、平和のつどい（県連合婦人会）  
ふれあい広場、おはなしカーニバル、千曲川ブランド  
埴生小フェスタ、パパママ教室、八幡公民館文化祭等

○委託販売

- ・手作り小物や入浴セット、クッキーの委託販売  
販売先：坂井銘醸(株)、つるの湯、笹屋ホテル、荻原館、市役所売店  
ハピスポひろば（県社協）

②生活訓練

ア 清掃

- ・1日1回毎日実施

イ 話し合い

- ・1日1回（朝の会）…作業予定、各種連絡事項、利用者間の連絡事項、行事予定の確認等。

### ③社会訓練

#### ア 施設外訓練

- ・宿泊体験研修 笹屋ホテル 12月27～28日
- ・平成29年度精神保健セミナー参加 (圓山荘) 3月2日

#### イ 施設内訓練

- ・防災、避難訓練 (講師：消防署員、内容：地震・火災を想定した通報、避難誘導  
消火訓練実施) 4月24日、10月30日
- ・さんさんネット企画「作って食べようティータイム」 11月23日

### ④研修・学習会等

#### ア 研修視察

- ・かまどカフェ小春日和、八雲日和、スイートアージュ 6月5日

#### イ 栄養学習会

- ・講師 千曲市栄養士 6月26日

#### ウ 医師学習会

- ・講師 篠ノ井橋病院遊木正俊院長 7月11日

#### エ 菓子製造販売に関する研修

- ・東御市「お菓子処花岡」の協力を得て、研修を行う 12月2日

#### オ 音楽教室

- ・講師 夏目比呂子先生 1月19日、2月16日、3月16日

### ⑤利用者主体の活動

#### ア メンバー会 (メンバー会実行委員会を中心に実施)

- ・お花見会 (更埴中央公園) 4月15日
- ・お買い物に行こう (イオン 上田店) 1月13日

#### イ 運動部「サムライ」

- ・スポーツの日 (ストレッチ、風船バレーボール等) 5月26日、6月23日

### ⑥就労支援

- ・ハローワーク、長野地方事務所、長野技術専門校、SAKURA長野南センター等と連携し利用者に各種研修や就労先等の情報提供を随時実施しました。
- ・一般就労に向けて利用者1名とハローワークに相談に行きました。面談を行い、具体的に話を進め就労が決まりました。

### ⑦その他の活動

#### ア 埴生中学校との交流活動

- ・新1年生が利用するエコバックのロゴプリント作業の実施と贈呈式への出席 4月18日
- ・3学年総合学習で、講師として出席
- ・レクリエーションを通じた交流活動 (2回)
- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」創業祭のチラシ製作を依頼
- ・ボランティア体験活動の受け入れ (サマーチャレンジボランティア) 9人

- ・おおとり祭の出店の際に交流活動

#### イ 研修・見学受入

- ・ 埴生中学校職場体験実習の受入 (2名) 7月25日～28日
- ・ ずくだせ就業体験の受入 (篠ノ井高校生2名) 7月29日～8月9日の間で  
延5日間
- ・ 学校教諭3年次「異業種体験研修」の受入 (1名) 7月28日・7月31日
- ・ 稲荷山養護学校実習生 (2人)

#### ウ 広報啓発活動

- ・ 「千曲市社協だより」に掲載や毎月の「チューリップの家だより」の発行
- ・ お菓子工房や喫茶の紹介パンフレットの配布 通年
- ・ 各種行事のお知らせや当日の様子について、報道機関等を通して広報
- ・ 埴生中学校エコバック贈呈式にチューリップの家の作業内容を利用者が発表
- ・ チューリップの家創業祭のチラシを埴生中学校美術部の協力で作成・配布 4月
- ・ 埴生中学校 おおとり祭出店に際し、チューリップの家との交流の様子や商品の  
パンフレットを福祉委員会の協力で作成配布 9月
- ・ おおとり祭交流販売 9月29日、30日
- ・ ちくま商工会議所会報『清流』にて喫茶、菓子の広報

#### ⑧ボランティアの受け入れ

精神保健ボランティア[ルーラル]会員と定期的な交流を図りました。

- ・ 毎週水・木曜日喫茶厨房でのボランティア 通年
- ・ ルーラルさんと話す会・偶数月第1月曜日6月、8月、10月、12月、2月
- ・ 個人ボランティアの受入 随時
- ・ サマーチャレンジボランティアの受入 延10人
- ・ チューリップの家フェスティバルのためのボランティアとの合同会議 10月 2日
- ・ フェスティバルの協力 10月14日

#### ⑨千曲市ピュアハートちくまとの連携

社協で運営している地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくまと連携を図りました。

- ・ 週2日(月曜日、木曜日)にチューリップの家とピュアハートちくま間の送迎を実施し利用者の便宜を図りました。
- ・ チューリップの家で実施した医師学習会にピュアハートちくまのメンバーと職員が参加しました。
- ・ 『いっぷく』への参加

## 指定管理受託経営施設一覧表

### ◎高齢福祉関係

名 称	住 所
ふれあい福祉センター更埴	千曲市杭瀬下一丁目 66 番地
八幡老人福祉センター	〃 大字八幡 3311
戸倉老人コミュニティセンター（戸倉児童館併設）	〃 戸倉 1972 - 2
更級老人コミュニティセンター（更級児童館併設）	〃 羽尾 1812
五加老人コミュニティセンター（五加児童館併設）	〃 千本柳 328
戸倉地域福祉センター	〃 磯部 1110-1
更埴デイサービスセンター	〃 杭瀬下 870
稲荷山デイサービスセンター	〃 稲荷山 2130

### ◎児童福祉関係

名 称	住 所
埴生児童センター	千曲市大字鑄物師屋 108-1
稲荷山児童センター	〃 桑原 1826-1
屋代児童センター	〃 屋代 2226-4
八幡児童センター	〃 八幡 3094-5
東部児童センター	〃 生萱 120
戸倉児童館	〃 戸倉 1972 - 2
更級児童館	〃 羽尾 1812
五加児童館	〃 千本柳 328
上山田児童館	〃 上山田温泉 4-29-1

### ◎障害福祉関係

名 称	住 所
地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくま	千曲市上山田温泉四丁目 5 番地 1

理事・監事・評議員等名簿

平成30年3月31日現在

職名	氏名	所属団体
顧問	山本 高明	千曲市副市長
〃	高見澤 武次	前社協会長
会長	島谷 正行	識見を有する者
副会長	風間 美恵子	〃
理事	田中 善人	区長会連合会 会長
〃	宮坂 洋道	〃 副会長
〃	児玉 治己	〃 副会長
〃	大島 剛	民生児童委員協議会々長
〃	宮原 昭彦	社会福祉協議会支部長会々長
〃	吉川 正徳	稲荷山太陽の園
〃	荒川 愛子	千曲市健康福祉部長
〃	北島 利幸	社協事務局長
監事	高松 久男	社会福祉事業並びに財務管理に
〃	赤沼 義敏	ついて識見を有する者

職名	氏名	所属団体
評議員	和田 英幸	千曲市議会
〃	保木野 益榮	区長会
〃	宮崎 一雄	
〃	久保 勝義	
〃	徳原 敏昭	
〃	高松 幹夫	
〃	小林 久徳	
〃	宮原 迪彦	
〃	春日 和子	民生児童委員
〃	濱田 政常	
〃	柳澤 富子	ボランティア団体
〃	滝沢 英雄	商工団体
〃	笠井 雪子	女性団体（男女共同参画推進連絡協議会）
〃	島田 美知子	赤十字奉仕団
〃	湯本 康幸	身体障がい者福祉協会
〃		福祉施設
〃	水出 和夫	行政関係
〃	滝澤 裕一	

## 職員体制

◎職種・雇用形態別職員人数（H30.3.31現在） （人）

雇用形態	介護保険関係	事務局関係	児童館	障がい関係	合計	%
正規	21	14	0	2	37	21.8
嘱託	19	6	12	3	40	23.5
臨時	28	4	12	3	47	27.6
パート	22	1	3	3	29	17.1
再雇用	10	2	5	0	17	10.0
合計	100	27	32	11	170	100

◎人員配置（H30.3.31現在） （人）

課名		係名	29年度		
			正規	非正規	
事務局関係	総務課	総務・施設係	3	2	
		庶務会計室	1	2	
	介護サービス課	介護サ係	2	0	
		地域福祉課	地域福祉係	5	3
			市民活動係	1	2
	老人福祉センター	ふれあい更埴	2	2	
	児童館（センター）	9館	0	32	
介護保険事業所	戸倉上山田地域包括支援センター		3	4	
	居宅介護支援事業所	更埴	2	4	
		戸上	2	3	
	ヘルパーステーション		1	8	
	デイサービスセンター	更埴	4	13	
		稲荷山	2	13	
		戸上	4	19	
認知サービスセンター・短期入所事業所		2	8		
訪問入浴		1	7		
障害関係	チューリップの家		2	6	
	ピュアハートちくま		0	3	
合計			37	133	

※総務課に事務局長含む、兼務職員は主たる事業所に含む

